【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出日】 平成28年5月13日

【四半期会計期間】 第94期第1四半期(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

【会社名】 株式会社中村屋

【英訳名】 NAKAMURAYA CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 鈴 木 達 也

【本店の所在の場所】 東京都新宿区新宿三丁目26番13号

【電話番号】 03 (3352)6161(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役兼常務執行役員 二本松 壽

【最寄りの連絡場所】 東京都渋谷区笹塚一丁目50番9号

【電話番号】 03 (5454) 7125 (ダイヤルイン)

【事務連絡者氏名】 取締役兼常務執行役員 二本松 壽

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成26年8月14日に提出いたしました第94期第1四半期(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)四半期報告書において、課税所得計算の誤りにより繰延税金資産の計上金額を訂正する必要が生じましたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項に基づき四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表については、至誠清新監査法人により四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

- 第1 企業の概況
 - 1 主要な経営指標等の推移
- 第2 事業の状況
 - 3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の推移
 - (1) 業績の状況
- 第4 経理の状況
 - 1 四半期連結財務諸表
 - (1) 四半期連結貸借対照表
 - (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
 - 注記事項
 - (1株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次			第93期 第 1 四半期 連結累計期間		第94期 第 1 四半期 連結累計期間		第93期
会計期間		自至	平成25年4月1日 平成25年6月30日	自至	平成26年4月1日 平成26年6月30日	自至	平成25年4月1日 平成26年3月31日
売上高	(千円)		6,949,480		6,799,449		41,574,909
経常利益又は経常損失()	(千円)		765,991		644,684		539,916
当期純利益又は四半期純損失 ()	(千円)		459,865		130,610		164,235
四半期包括利益又は包括利益	(千円)		266,439		28,656		488,514
純資産額	(千円)		21,142,249		21,681,014		21,722,672
総資産額	(千円)		34,979,874		36,421,050		36,891,068
1 株当たり当期純利益金額又は 四半期純損失金額()	(円)		7.81		2.21		2.78
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)						
自己資本比率	(%)		60.44		<u>59.53</u>		58.88
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)		223,684		892,536		642,518
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)		560,285		618,869		1,531,519
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)		252,305		1,274,520		390,287
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)		1,441,233		1,236,775		1,476,446

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
 - 2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
 - 3.潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 - 4.潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

(可止後)							
回次			第93期 第 1 四半期 連結累計期間		第94期 第 1 四半期 連結累計期間		第93期
会計期間		自至	平成25年4月1日 平成25年6月30日	自至	平成26年4月1日 平成26年6月30日	自至	平成25年4月1日 平成26年3月31日
売上高	(千円)		6,949,480		6,799,449		41,574,909
経常利益又は経常損失()	(千円)		765,991		644,684		539,916
当期純利益又は四半期純損失 ()	(千円)		459,865		429,143		164,235
四半期包括利益又は包括利益	(千円)		266,439		327,190		488,514
純資産額	(千円)		21,142,249		21,382,481		21,722,672
総資産額	(千円)		34,979,874		36,122,516		36,891,068
1株当たり当期純利益金額又は 四半期純損失金額()	(円)		7.81		7.27		2.78
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)						
自己資本比率	(%)		60.44		<u>59.19</u>		58.88
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)		223,684		892,536		642,518
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)		560,285		618,869		1,531,519
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)		252,305		1,274,520		390,287
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)		1,441,233		1,236,775		1,476,446

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
 - 2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
 - 3.潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 - 4.潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

第2 【事業の状況】

- 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】
 - (1) 業績の状況

(訂正前)

<前略>

利益面におきましては、売上高減収等による粗利益の減少に対し、ローコスト施策を積極的に推進し、営業損失は647,473千円 前年同期に対し127,207千円の改善となり、経常損失は644,684千円 前年同期に対し121,307千円の改善、四半期純損失は130,610千円 法人税等調整額のマイナスもあり前年同期に対し329,255千円の改善となりました。

<後略>

(訂正後)

<前略>

利益面におきましては、売上高減収等による粗利益の減少に対し、ローコスト施策を積極的に推進し、営業 損失は647,473千円 前年同期に対し127,207千円の改善となり、経常損失は644,684千円 前年同期に対し 121,307千円の改善、四半期純損失は<u>429,143千円</u> 前年同期に対し<u>30,721千円</u>の改善となりました。

<後略>

第4 【経理の状況】

(訂正前)

1.四半期連結財務諸表の作成方法について (省略)

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(平成26年4月1日から平成26年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、清新監査法人による四半期レビューを受けております。

(訂正後)

1.四半期連結財務諸表の作成方法について

(省略)

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(平成26年4月1日から平成26年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、清新監査法人による四半期レビューを受けております。

また、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、 訂正後の四半期連結財務諸表について、至誠清新監査法人による四半期レビューを受けております。

なお、従来、当社が監査証明を受けている清新監査法人は、平成27年10月1日付で至誠監査法人と合併し、同日付で 名称を至誠清新監査法人に変更しております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

	———————————————————— 前連結会計年度	(単位:千円 当第1四半期連結会計期間
	(平成26年3月31日)	(平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,007,814	1,766,20
受取手形及び売掛金	4,331,640	2,592,68
商品及び製品	1,125,567	1,618,77
仕掛品	41,123	34,13
原材料及び貯蔵品	858,936	1,027,61
繰延税金資産	534,721	<u>1,160,69</u>
その他	341,764	301,62
貸倒引当金	6,107	10,57
流動資産合計	9,235,457	8,491,14
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,797,664	5,723,28
土地	13,748,156	13,748,15
その他(純額)	2,860,319	2,921,75
有形固定資産合計	22,406,138	22,393,18
無形固定資産	124,600	120,13
投資その他の資産		
投資有価証券	4,218,025	4,530,31
その他	910,059	889,47
貸倒引当金	3,212	3,21
投資その他の資産合計	5,124,872	5,416,58
固定資産合計	27,655,610	27,929,90
資産合計	36,891,068	36,421,05
債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,758,118	1,069,61
短期借入金	1,296,094	2,692,03
未払法人税等	74,975	32,83
賞与引当金	612,531	294,88
資産除去債務	823	82
その他	2,483,634	1,921,12
流動負債合計	6,226,176	6,011,31
固定負債		
長期借入金	678,317	1,064,28
繰延税金負債 ※ ・	676,881	1,134,61
退職給付に係る負債	6,435,618	5,409,37
資産除去債務	80,487	80,94
その他	1,070,917	1,039,51
固定負債合計	8,942,220	8,728,72
負債合計	15,168,396	14,740,03

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成26年 3 月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,469,402	7,469,402
資本剰余金	7,836,238	7,835,945
利益剰余金	6,230,030	6,073,565
自己株式	299,914	286,769
株主資本合計	21,235,755	21,092,144
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	693,572	849,701
退職給付に係る調整累計額	206,656	260,830
その他の包括利益累計額合計	486,917	588,871
純資産合計	21,722,672	21,681,014
負債純資産合計	36,891,068	36,421,050

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成26年 3 月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,007,814	1,766,204
受取手形及び売掛金	4,331,640	2,592,681
商品及び製品	1,125,567	1,618,770
仕掛品	41,123	34,137
原材料及び貯蔵品	858,936	1,027,610
繰延税金資産	534,721	862,159
その他	341,764	301,627
貸倒引当金	6,107	10,579
流動資産合計	9,235,457	8,192,609
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,797,664	5,723,280
土地	13,748,156	13,748,156
その他(純額)	2,860,319	2,921,751
有形固定資産合計	22,406,138	22,393,186
無形固定資産	124,600	120,138
投資その他の資産		
投資有価証券	4,218,025	4,530,319
その他	910,059	889,477
貸倒引当金	3,212	3,211
投資その他の資産合計	5,124,872	5,416,584
固定資産合計	27,655,610	27,929,908
資産合計	36,891,068	36,122,516
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,758,118	1,069,614
短期借入金	1,296,094	2,692,032
未払法人税等	74,975	32,835
賞与引当金	612,531	294,886
資産除去債務	823	823
その他	2,483,634	1,921,120
流動負債合計	6,226,176	6,011,310
固定負債		· ·
長期借入金	678,317	1,064,285
繰延税金負債	676,881	1,134,612
退職給付に係る負債	6,435,618	5,409,374
資産除去債務	80,487	80,940
その他	1,070,917	1,039,514
固定負債合計	8,942,220	8,728,726
負債合計	15,168,396	14,740,035

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成26年 3 月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,469,402	7,469,402
資本剰余金	7,836,238	7,835,945
利益剰余金	6,230,030	5,775,032
自己株式	299,914	286,769
株主資本合計	21,235,755	20,793,610
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	693,572	849,701
退職給付に係る調整累計額	206,656	260,830
その他の包括利益累計額合計	486,917	588,871
純資産合計	21,722,672	21,382,481
負債純資産合計	36,891,068	36,122,516

(2) 【四半期連結損益及び包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(訂正前)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)	(単位:千円) 当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
	6,949,480	6,799,449
売上原価	4,320,820	4,189,324
売上総利益	2,628,660	2,610,125
販売費及び一般管理費	3,403,341	3,257,598
営業損失()	774,681	647,473
営業外収益		·
受取利息	164	683
受取配当金	6,615	8,176
その他	13,766	11,822
営業外収益合計	20,544	20,681
営業外費用		
支払利息	2,020	3,957
為替差損	-	11,146
その他	9,835	2,790
営業外費用合計	11,855	17,892
経常損失()	765,991	644,684
特別利益		
資産除去債務履行差額	5,070	-
退職給付制度終了益	53,437	-
特別利益合計	58,507	-
特別損失		
固定資産除却損	791	1,960
減損損失	1,834	304
特別損失合計	2,625	2,264
税金等調整前四半期純損失()	710,109	646,948
法人税、住民税及び事業税	11,860	19,130
法人税等調整額	262,104	_ 535,468
法人税等合計	250,244	516,338
少数株主損益調整前四半期純損失()	459,865	130,610
四半期純損失()	459,865	130,610
少数株主損益調整前四半期純損失()	459,865	130,610
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	193,426	156,128
退職給付に係る調整額	-	54,174
その他の包括利益合計	193,426	101,954
四半期包括利益	266,439	28,656
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	266,439	28,656
少数株主に係る四半期包括利益	-	

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
	6,949,480	6,799,449
売上原価	4,320,820	4,189,324
売上総利益	2,628,660	2,610,125
販売費及び一般管理費	3,403,341	3,257,598
営業損失()	774,681	647,473
営業外収益		
受取利息	164	683
受取配当金	6,615	8,176
その他	13,766	11,822
営業外収益合計	20,544	20,681
営業外費用		
支払利息	2,020	3,957
為替差損	-	11,146
その他	9,835	2,790
営業外費用合計	11,855	17,892
経常損失()	765,991	644,684
特別利益		
資産除去債務履行差額	5,070	-
退職給付制度終了益	53,437	-
特別利益合計	58,507	-
特別損失		
固定資産除却損	791	1,960
減損損失	1,834	304
特別損失合計	2,625	2,264
税金等調整前四半期純損失()	710,109	646,948
法人税、住民税及び事業税	11,860	19,130
法人税等調整額	262,104	236,934
法人税等合計	250,244	217,805
少数株主損益調整前四半期純損失()	459,865	429,143
四半期純損失 ()	459,865	429,143
少数株主損益調整前四半期純損失()	459,865	429,143
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	193,426	156,128
退職給付に係る調整額	-	54,174
その他の包括利益合計	193,426	101,954
四半期包括利益	266,439	327,190
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	266,439	327,190
少数株主に係る四半期包括利益	<u>-</u>	-

【注記事項】

(1株当たり情報)

(訂正前)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
1株当たり四半期純損失金額	7円81銭	2円21銭
(算定上の基礎)		
四半期純損失金額(千円)	459,865	130,610
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純損失金額(千円)	459,865	130,610
普通株式の期中平均株式数(株)	58,915,913	59,041,899

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式 が存在しないため記載しておりません。
 - 2 「普通株式の期中平均株式数」については、従業員持株会信託口が所有する当社株式を連結財務諸表において自己株式として会計処理をしているため、算定上、当該株式数を控除しております。

(訂正後)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
1 株当たり四半期純損失金額	7円81銭	7円27銭
(算定上の基礎)		
四半期純損失金額(千円)	459,865	429,143
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純損失金額(千円)	459,865	429,143
普通株式の期中平均株式数(株)	58,915,913	59,041,899

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式 が存在しないため記載しておりません。
 - 2 「普通株式の期中平均株式数」については、従業員持株会信託口が所有する当社株式を連結財務諸表において自己株式として会計処理をしているため、算定上、当該株式数を控除しております。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成28年 5 月13日

株式会社中村屋 取締役会 御中

至誠清新監査法人

代表社員 公認会計士 中 根 堅 次 郎 印 業務執行社員

代表社員 業務執行社員 公認会計士 高 砂 晋 平 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社中村屋の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間(平成26年4月1日から平成26年4月1日から平成26年4月1日から平成26年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年6月30日まで)に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益及び包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結 財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸 表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社中村屋及び連結子会社の平成26年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成26年8月11日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
 - 2 . XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。